ノーバル・ソーラー9

長期安定的な発電事業の実施に向けた事業計画等について
（太陽光発電設備の廃棄等費用の内部積立に関連して）

1. 調達期間終了後における再投資や発電事業継続に関する事項
・調達期間終了後の売電方法等（non-fit　PPA事業等）に関する検討を継続的に行います。
・発電設備更新に関する検討を行います。
・調達期間終了後の再投資計画等は、調達期間終了までに今後具現化する予定です。

2. 地域社会との共生にむけた取り組みに関する事項
・地域社会に根ざした太陽光発電所として発電事業及び環境問題について理解を深める機会や講演を提供することを検討しています。



発電所名	ノーバル・ソーラー9
所在地	茨城県常陸大宮市塩原
開発規模	1.5MW
想定年間発電量	215万kWh
売電先	東京電力パワーグリッド
完工・運転開始	2015年10月
廃棄等費用	内部積立（下表）

3. ノーバル・ソーラー9の廃棄等費用積立額

撤去費用積立額：単位（千円）

日付	積立額	累計
2025年5月	2,320	2,320
2026年3月	2,320	4,640
2027年3月	2,320	6,960
2028年3月	2,320	9,280
2029年3月	2,320	11,600
2030年3月	2,320	13,920
2031年3月	2,320	16,240
2032年3月	2,320	18,560
2033年3月	2,320	20,880
2034年3月	2,320	23,200
2035年3月	2,320	25,520

※尚、保証により資金を確保します。